

Q2

ワクチンに使われる株の決定方法について教えてください。

A

世界的には、WHOの専門家会議で次シーズンに向けたインフルエンザワクチンに用いる候補株が毎年2回（北半球用と南半球用）選定されます。WHO推奨株を参考にして、あわせてわが国の流行状況や健常人の抗体保有状況などから予測を行い、また、ワクチンの製造に適した株（卵での増殖がよいことや、継代による抗原性の変化がないことなどの検討）を選択し、毎年5～6月頃に次のシーズンのワクチン株が決定されます。